

平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 多摩市立多摩第二小学校

種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他（ ）

所在地 〒206-0001

東京都多摩市和田75

E-mail daihyo-tama2-sho@city.tama.ed.jp

Website <http://www.tama.ed.jp/tamadai2/index.html>

児童生徒数 男子 321 名 女子 284 名 合計 605 名

児童・生徒の年齢 5歳～12歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（ ）

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

学校全体の取り組みとして 地域連携と問題解決学習の実践に取り組んでいる。特に今年度からの2年間は理科の実践発表校として理科教育と関連した、「かかわりを大切にしたい」取り組みを行っている。特に生活とのかかわり(得られた知の活用)では、既習の体験と新しい学びを関連付けて問題を解決する授業の実践を理科や生活科・総合的な学習の時間において行っている。

各学年においては、低学年で生活科を中心として体験的な学習や地域学習の研究・実践を、中学年で総合的な学習の時間を中心として、理科や社会科と関連した地域の自然環境(大栗川・里山)を活用した活動(調査→検討→まとめ→発信のサイクル)を、高学年で理科・社会を中心として総合的な学習と関連した探求的な学習の研究・実践を行っている。

新校舎建設と旧校舎解体という制限された教育環境の中で、このときしかできないかけがえのない体験を教育活動のなかで実践できるよう工夫してきた。

本校では総合的な学習を中心にE S Dの取り組みを行っている。主な取り組みは以下の通り。

- 3年生 「わたしたちの町・ここが見どころ」「みんなで作ってきたこの町」
地域のよさや残したいものについて学び、自分でできることを考える。
- 4年生 「よりよい街をつくるために」「今までの私とこれからの私」
いろいろな人が支えあっていることに気づき、自分自身のことや自分にできることを考える。
- 5年生 「ようこそ日本へ!」「環境について考えよう」
広く国際的な視野をもち、国や地球のために自分ができることを考えられるようになる。
- 6年生 「広い視野で考えよう～子ども議会設置～」 「思いを伝えよう」
広く国際的な視野をもち、平和な社会のために自分にできることを考え実践することができる。以上の実践を行うため以下の取り組みを行った。

各分野での学年を通した取り組み

平和・人権 地域の老人ホーム、社会福祉協議会との連携

環境 東京都水道局の水道キャラバン

地域の里山林であるなな山での自然体験・学習活動

大栗川を楽しむ会の協力による大栗川の生き物調べ

防災 東京都南多摩東部建設事務所との連携による治水・防災授業

P T C A (おやじの会)による防災キャンプの実施

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）